

## 令和7年度沖縄県一般任期付職員（消防防災対策課副参事）募集要項

### 1 募集（採用予定）人員及び任期等

- (1) 募集人員：1名（副参事）
- (2) 任期：令和7年7月16日（予定）から令和9年3月31日まで  
（地方公共団体の一般職の任期付職員の採用に関する法律（平成14年法律第48号）の規定に基づく更新により、最大5年まで延長可能）
- (3) 配属先：知事公室消防防災対策課
- (4) 業務内容等：消防防災対策課において、次に掲げるアからキの業務を行う。
  - ア 災害が発生し、又は発生するおそれのある場合における庁内関係部局等をはじめ、国、市町村、関係機関等との調整や情報の集約等
  - イ 災害対応に関する他都道府県及び市町村等の先進事例の調査及び分析
  - ウ 防災体制に関する国、市町村、指定（地方）公共機関、防災関係機関等との調整及び連携促進
  - エ 沖縄県の防災体制の検証及び見直し
  - オ 各種訓練等（県災害対策本部設置運営訓練、県総合防災訓練、石油コンビナート等総合防災訓練、緊急消防援助隊の応援・受援要請に係る研修等）の企画運営
  - カ 地域住民との防災協働の推進（消防団及び自主防災組織の育成・強化）
  - キ 消防広域化及び消防防災ヘリコプター導入推進
  - ク その他、消防防災対策課長が特に命ずる業務

### 2 受験資格

次に掲げる(1)から(3)の要件を全て満たす者

- (1) 消防に関する業務の実務経験（大学を卒業後17年以上、又は高校を卒業後21年以上）を有し、かつ実動部隊等の指揮又は指導等の経験を有する者
- (2) 消防吏員において、消防司令長以上の職位の経験を有する者
- (3) 地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条に定められている欠格条項に該当しない者  
以下に該当する方は応募できません。
  - ア 禁錮以上の刑に処され、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
  - イ 沖縄県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
  - ウ 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあって、地方公務員法第60条から第63条までに規定する罪を犯し刑に処せられた者
  - エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

※ 日本の国籍を有しない者も受験できます。ただし、日本の国籍を有しない者は、公権力の行使又は公の意思の形成への参画に携わることはできないとする公務員に関する基本原則に基づき、任用されます。また、採用に当たっては、「就職が制限されない在留資格」であることが必要です。

※ あれば望ましい経験・資格

- ① 災害救助法が適用された災害における被災自治体等での救援活動、現場指揮、又は災害対応事務に従事した経験
- ② 東日本大震災以降に激甚災害に指定された災害において、複数の都道府県からの広域的な応援があったものに関して、被災自治体等での救援活動、現場指揮、又は災害対応事務に従事した経験

- ③ 国(総務省消防庁、又は内閣府防災)の防災部局における2年以上の勤務経験(出向を含む)。
- ④ 県、又は市町村の防災部局における2年以上の勤務経験(出向を含む)。
- ⑤ 地域防災マネージャー
- ⑥ 防災士

### 3 応募受験の手続き

#### (1) 提出書類

- ア 履歴書(別紙様式1) 1部
- イ 職務経歴書(別紙様式2) 1部
- ウ 2-(1)及び(2)の要件を満たすことを証明する書類(写し) 1部
- エ 小論文 1部

テーマは、「沖縄県の災害対応に関する課題及び自身の実務経験を踏まえた当該課題に対する実践的な取組又は対策案」とします。

小論文は、原則、A4縦向き、横書き、文字サイズ14pt、3,000字以内(参考様式で8ページ程度)で提出してください。なお、参考様式を用いない場合は、文字数が一見して分かるよう工夫すること。

- オ 高校から最終学歴までの卒業証明書原本(卒業証書の写しでも可)
- カ ハローワークからの紹介状
- キ 2-①～⑥の実務経験・資格がわかる書類 1部

#### (2) 提出先

沖縄県総務部人事課 〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2  
電話: 098-866-2090

#### (3) 受付期間

令和7年4月28日(月)～令和7年5月19日(月)17時まで※当日消印有効

- ※ 郵送又は持参による応募を受け付けます。
- ※ 郵送の場合は、簡易書留としてください。
- ※ 土曜日、日曜日及び祝日は受け付けません。

### 4 選考考査の実施内容

#### (1) 選考考査の内容

- ア 書類考査 履歴書、職務経歴書、2-①～⑥の実務経験・資格がわかる書類、小論文等によります。
- イ 面接考査 書類考査を通過した者を対象として、質疑応答によります。

#### (2) 面接考査の日程及び場所

- ア 日程 令和7年6月初旬以降(応募状況により設定)
- イ 場所 沖縄県庁で実施

### 5 選考結果の通知方法・時期

書類考査及び面接考査の結果をもとに最終採用候補者を決定し、令和7年7月初旬以降を目途に受験者に文書で直接通知します。

### 6 勤務条件等

#### (1) 給与

初任給は、沖縄県職員の給与に関する条例(昭和47年沖縄県条例第53号)の規定に基づき、

採用者の経歴、その他を勘案の上決定されます。このほか扶養手当、通勤手当、住居手当、期末手当、勤勉手当等が支給されます。

＜参考給与＞

- 大学卒業後17年の勤務経験がある場合 行政職員給料表 6級 5号給（361,700円）程度
- 高校卒業後21年の勤務経験がある場合 行政職員給料表 6級 2号給（356,900円）程度

(2) 勤務時間

原則として、勤務時間は8時30分から17時15分まで（12時から13時までは休憩時間）となります。

土曜日、日曜日、祝日、年末年始及び6月23日（慰霊の日）は、休みとなりますが、台風襲来時等の対応として、勤務時間外及び土日・祝日、年末年始等において、勤務を要する場合があります。

(3) 休暇

年次休暇のほか、病気休暇、慶弔休暇、特別休暇（夏季休暇等）、介護休暇などがあります。

## 7 選考結果の開示

選考結果については、個人情報の保護に関する法律第69条第1項に基づき、受験者本人からの口頭による申出により情報提供することができます。電話、ファクシミリ、はがき等による開示請求はできません。

開示請求をする場合は、受験者本人であることを確認できるもの（運転免許証、旅券等）をお持ちの上、8時30分から17時15分までの間に、沖縄県総務部人事課へ直接おいでください。ただし、閉庁日（土曜日、日曜日、祝日等）を除きます。

| 開示する内容 | 開示請求できる人          | 開示請求期間         | 開示請求場所              |
|--------|-------------------|----------------|---------------------|
| 総合順位   | 最終採用候補者に決定されなかった者 | 選考結果通知の日から一か月間 | 沖縄県総務部人事課<br>（県庁5階） |

## 8 その他

本募集の「1(4) 業務内容等」「2 受験資格」「3(1)エ 小論文」に関する問合せについては、下記あてにお願いいたします。

沖縄県知事公室消防防災対策課

電話：098-866-2143      メール：[aa071803@pref.okinawa.lg.jp](mailto:aa071803@pref.okinawa.lg.jp)